

第 1 1 号

令和 2 年
2 月 2 7 日 (木)

巣立ち

加東市立社中学校
生徒指導通信
発行者
植野 謙作 (生徒指導)

つながりを大切に

—今年度の締めくくりと次年度へ向けて—

3月は卒業式があり、それぞれの学年が進級に向けて、準備を始める時期です。1年生はスキー教室、2年生は大阪校外学習、3年生は私立入試、推薦入試等がありました。2月5日～7日、1年生がスキー教室へ行ってきました。そこにはたくさんの学びがありました。私は、生徒たちの様子を見ていて、1人ではどうにもできない困難にぶつかったときなど「人とつながる」ことが大切だと感じました。ネット上ではなく、リアルにつながることで、生徒同士が本音で対話し、気づきを得て、お互いを認め合えるような場をつくり出し、その体験を通して、それぞれの生徒が自分への自信や友だちと共に一つの事をやりとげる喜びをつかむきっかけができました。何でも自分一人でやろうとせず、「人と人は補い合って生きていくもの」と思えたこの行事は大成功でした。

このように、まとめの行事を通して今年1年間を振り返り、一人ひとりが頑張ってきた力をもとに、次の目標に向かって意識してもらいたいです。また、今年1年間の取り組みのまとめだけでなく、4月からのスタートへ向けて、「こんなふうになりたい。」「こんなことができるようになりたい。」という強い向上心を持ってほしいと思います。



3年生：総合的な学習



1年生：陶芸教室



2年生 大阪校外学習を終えて

この大阪校外学習で、私は班員みんなで協力する大切さ、知らない町での行動の難しさを学ぶことができました。初めは順調だったのにも関わらず、道が分からず、時間もどんどん過ぎていってしまいました。けれどそんな時、町の人に聞いて、日本人の優しい場面を改めて実感することができて、ちょっとうれしかったです。また、班員で話し合ってコースを変更するのはすごく勇気のいることだったけど、班員のみんなのおかげで正しい判断ができたと思います。大変だったけれど、いい思い出です。

(2年 廣田 芽衣さん)



1年生 スキー教室を終えて

私はこのスキー教室は成功だと思います。理由は、私は最初自分のことで精一杯で人のことを考える余裕がありませんでした。しかし、このスキー教室で人のことも考えて行動することができるようになったからです。他にも、みんなで静かに行動でき、大きな声で挨拶することを全員が心がけてできていました。集団行動をする上でメリハリをつけて行動することはとても大切だと思います。スキーは滑れるか不安だったけどインストラクターさんのおかげで滑れるようになりました。スキーはとても怖いものだと思っていたけれど、滑れるようになってからはとても楽しいものだと感じることができました。とても楽しい2泊3日になりました。(1年：芦田 胡花さん)



【卒業式に向けて】

・今週末から卒業式の練習が始まります。3年生にとっては、義務教育を終える大切な儀式です。2年生や1年生にとってもお世話になった先輩を送り出し、進級します。感謝の気持ちをしっかりもち、卒業式でその思いがそれぞれの動作や歌で伝わるように取り組みましょう。そこで生活部校内部員が『**服装、頭髪点検**』をします。前髪や後ろ髪が長くなっている人がいるので、今週末には規定を守って整えてくるようにしましょう。服装もセーターが制服上衣から出ていないか、ボタンはついているか確認しましょう。

【下校時刻について】

・下校時刻を下記のとおりに変更していきます。

【最終下校時刻】

3月 1日(日)～ 3月31日(火)・・・17:30(制服下校)

※ウインドブレーカーは3月31日(火)まで着用できます。